



Ⅲ - 2 生態系への配慮

視 点

動植物は相互に関連して生態系を構成していますが、市街地の開発行為などによる影響で地域固有の生態系バランスが崩壊する懸念があります。

特定工場の新增設に伴う緑地等の形成においては、堺市の風土にあった生態系の保全・緑積や緑視率の向上に配慮しましょう。

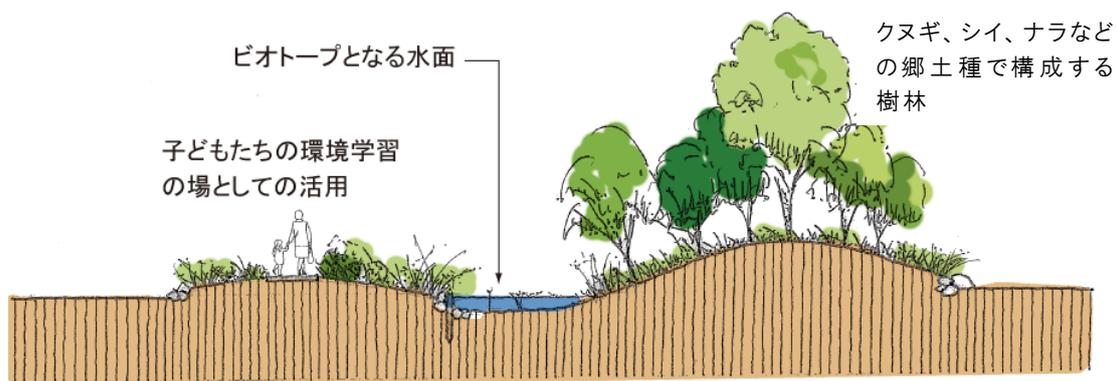
配 慮 事 項 例

- ｜ 樹木の選定では、地域の既存植生の保全や、多様な花木の混植により、生物多様性を確保
- ｜ 敷地内に多様な小動物の棲息の場や堺市の潜在自然植生に配慮した緑地を形成
- ｜ 隣接緑地との連続性の確保により、緑地景観の連続性に配慮し、風や小動物の通り道を確保

参 考 事 例

▽生物の多様性に配慮した緑地の形成

- ｜ 工場内の緑地での広葉樹や針葉樹の多様な樹林で構成するビオトープ |
- ｜ 地域の子どもの環境学習の場としての活用など |



｜ 工場敷地内に整備されたビオトープ |

関西電力（株）